

6 共通質問に関する回答差

児童、保護者、教員で共通する質問に関する回答について分析を行った。

「男の子（男性）だから」「女の子（女性）だから」と思うことがある

● 児童（図表IV-6-1）

	計	そう思う	そどちらかという	そどちらかという	そう思わない
全体	6622 100.0	962 14.5	1760 26.6	1557 23.5	2343 35.4
男性	3214 100.0	491 15.3	847 26.4	674 21.0	1202 37.4
女性	3180 100.0	432 13.6	872 27.4	830 26.1	1046 32.9
回答しない	228 100.0	39 17.1	41 18.0	53 23.2	95 41.7

男女ともに約41%

● 教員（図表IV-6-3）

	計	そう思う	そどちらかという	そどちらかという	そう思わない
全体	899 100.0	103 11.5	322 35.8	283 31.5	191 21.2
男性	378 100.0	38 10.1	129 34.1	114 30.2	97 25.7
女性	502 100.0	61 12.2	191 38.0	163 32.5	87 17.3
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
回答しない	17 100.0	4 23.5	2 11.8	5 29.4	6 35.3

男性：約44%、女性：約50%

● 保護者（図表IV-6-2）

	計	そう思う	そどちらかという	そどちらかという	そう思わない
	2174 100.0	340 15.6	1134 52.2	432 19.9	268 12.3
男性	181 100.0	30 16.6	76 42.0	42 23.2	33 18.2
女性	1939 100.0	301 15.5	1034 53.3	380 19.6	224 11.6
その他	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
回答しない	49 100.0	6 12.2	23 46.9	9 18.4	11 22.4

男性：約59%、女性：約69%

- 児童、保護者、教員で共通する質問『「男の子だから」「女の子だから」と思うことがある』について、「そう思う」「どちらかという」と「そう思う」を合わせた「そう思う」の割合は、児童において、男女ともに4割超え、保護者においては、男性は6割近く、女性は7割近く、教員においては、男性は4割台半ば、女性は5割となっている。
- 児童と比べ、保護者、教員の方が「そう思う」という回答割合が高くなる結果となった。

性別で教科の得意、不得意があると思う

● **児童** (図表IV-6-4)

	計	そう思う	どちらかというところ	どちらかわからないところ	そう思わない
	6622 100.0	1215 18.3	1267 19.1	1184 17.9	2956 44.6
男性	3214 100.0	680 21.2	610 19.0	517 16.1	1407 43.8
女性	3180 100.0	491 15.4	621 19.5	632 19.9	1436 45.2
回答しない	228 100.0	44 19.3	36 15.8	35 15.4	113 49.6

男性:約40%、女性:約35%

● **教員** (図表IV-6-6)

	計	そう思う	どちらかというところ	どちらかわからないところ	そう思わない
全体	899 100.0	58 6.5	158 17.6	243 27.0	440 48.9
男性	378 100.0	29 7.7	77 20.4	92 24.3	180 47.6
女性	502 100.0	28 5.6	79 15.7	149 29.7	246 49.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
回答しない	17 100.0	1 5.9	2 11.8	2 11.8	12 70.6

男性:約28%、女性:約21%

● **保護者** (図表IV-6-5)

	計	そう思う	どちらかというところ	どちらかわからないところ	そう思わない
	2174 100.0	161 7.4	507 23.3	553 25.4	953 43.8
男性	181 100.0	14 7.7	40 22.1	47 26.0	80 44.2
女性	1939 100.0	139 7.2	459 23.7	495 25.5	846 43.6
その他	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0
回答しない	49 100.0	7 14.3	8 16.3	9 18.4	25 51.0

男女ともに約30%前後

○児童、保護者、教員で共通する質問「性別で教科の得意、不得意があると思う」について、「そう思う」「どちらかというところ」と「そう思う」を合わせた「そう思う」の割合は、児童において、男性は4割、女性は3割台半ば、保護者においては、男女ともに3割程度、教員においては、男性は3割近く、女性は2割を超えている。

○保護者、教員と比べ、児童の方が「そう思う」という回答割合が高くなる結果となった。

性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う

● **児童** (図表IV-6-7)

	計	そう思う	どちらかという	どちらかという	そう思わない
	6622 100.0	1286 19.4	1587 24.0	1288 19.5	2461 37.2
男性	3214 100.0	739 23.0	764 23.8	581 18.1	1130 35.2
女性	3180 100.0	500 15.7	767 24.1	673 21.2	1240 39.0
回答しない	228 100.0	47 20.6	56 24.6	34 14.9	91 39.9

男性:約47%、女性:約40%

● **保護者** (図表IV-6-8)

	計	そう思う	どちらかという	どちらかという	そう思わない
	2174 100.0	366 16.8	898 41.3	443 20.4	467 21.5
男性	181 100.0	56 30.9	71 39.2	21 11.6	33 18.2
女性	1939 100.0	298 15.4	813 41.9	414 21.4	414 21.4
その他	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0
回答しない	49 100.0	10 20.4	13 26.5	7 14.3	19 38.8

男性:約70%、女性:約57%

● **教員** (図表IV-6-9)

	計	そう思う	どちらかという	どちらかという	そう思わない
全体	899 100.0	91 10.1	278 30.9	216 24.0	314 34.9
男性	378 100.0	52 13.8	128 33.9	82 21.7	116 30.7
女性	502 100.0	35 7.0	148 29.5	128 25.5	191 38.0
その他	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
回答しない	17 100.0	4 23.5	1 5.9	6 35.3	6 35.3

男性:約48%、女性:約37%

○児童、保護者、教員で共通する質問「(将来の仕事について)性別で向いている仕事と向いていない仕事があると思う」について、「そう思う」「どちらかという」と「そう思う」を合わせた「そう思う」の割合は、児童において、男性は5割近く、女性は4割、保護者においては、男性は7割、女性は6割近く、教員においては、男性は5割近く、女性は4割近くとなっている。

○児童、教員と比べ、保護者で「そう思う」という回答割合が高くなる結果となった。また、保護者、教員ともに、男性と女性では男性の方が「そう思う」の回答割合が高くなった。